

久長門

久長門は、堀の外側の城下町にある職人や商人が住む久長町にちなんで名づけられた。その町は、久長（きゅうちょう）という人が創始したと言われている。但馬街道という北の街道沿いにあった。

久長門の内門と外門は東向きで、中堀には土石橋（現在は復元完成）が架かっていた。観音開きの城門の両方は入り口と出口を中庭で区切られ、中庭に小さい門所がある構造である。大きな内門の上には庫が載せられた。